



# 深見っ子局発信

大和市立深見小学校 令和4年度臨時号

## 令和4年度 全国学力学習状況調査 本校の結果概要について

本年度の全国学力学習状況調査が、全国の小学校6年生、中学校3年生を対象に4月19日(火)に行われました。ここに、本校の結果の概要をお知らせします。

大和市立小中学校では、令和元年度より3年生以上の全児童を対象に、「大和市学習理解度調査」を実施しています。これは、10月までに学習した国語科と算数科の内容の理解度の把握と質問紙から関心や意欲等を把握するもので、その学年の学習内容を年度内に習得できるよう支援することをねらいとしています。全国調査の結果も市の調査結果も、児童一人一人の学習を保障するため、生かしていきたいと思えます。

〈調査内容〉 ※文部科学省から公表されている問題、質問で確認することができます。

### ◇教科に関する調査：

国語、算数、理科の3教科について、以下の①②に関わる内容を一体的に問う問題

- ①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

◇質問紙調査：学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

### 〈本校の結果分析〉

#### 1 学習面

【国語】全体的によくできていますが、その中でも「書く」分野がよくできています。

※学習指導要領の内容の分類

「知識及び技能」

「思考力・判断力・表現力」(「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」)

#### 〈よくできたこと〉

##### ○「書くこと」

- ・文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。
- ・文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけたり、自分の考えをまとめたりすること。

## <課題>

### △「話すこと・聞くこと」

- ・話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことなど、中心を捉えること。

## <国語全般を通しての、今後の指導の重点>

- 話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことなど、中心を捉えること。
- 物語などを読む際には、人物像や物語などの全体像を具体的に想像すること。
- 文章の中で漢字を正しく使うこと、送り仮名がある漢字を正確に書くこと。

## 【算数】よくできた領域と、課題がある領域に分かれました。

※学習指導要領の内容の領域「数と計算」「図形」「変化と関係」「データの活用」

## <よくできたこと>

### ○「変化と関係」「データの活用」

- ・日常の具体的な場面に対応させながら数量の関係に着目し、基準量、比較量、割合の関係について考えること。

(例) 果汁 40% の飲み物 1000ml には果汁が 何 ml 入っているかなど

- ・表の意味を理解し、ある項目に当たる数を求めること。

## <課題>

### △「数と計算」「図形」

- ・乗法の計算や最小公倍数を求める問題などを解くこと。
- ・図形の角度では、内角だけではなく、外角にも着目すること。

## <算数全般を通しての、今後の指導の重点>

- 算数は算数の時間に問題を解くだけではなく、日常生活の様々な場面での活用を意識すること。
- 「最小公倍数」「図形の内角・外角」など求められている内容を掴み正確に答えること。
- 基本的な計算を継続的に取り組むこと。

## 【理科】全体的に、よくできています。

※学習指導要領の内容の区分と領域  
A 区分「エネルギー」「粒子」  
B 区分「生命」「地球」

## <よくできたこと>

- 3年生から5年生までに経験した観察や実験などを通して、事象を正しく見たり、分析する中で差異点や共通点を見つけ問題を見いだしたりすること。

## <課題と、理科全般を通しての、今後の指導の重点>

- 基本的な用具の名前や用語を覚えること。
- 実験の結果を分析し、自分の言葉で解釈すること。

## 2 生活面

### <多くの児童が「当てはまる」と答えていた質問>

「自分にはよいところがあると思いますか」

「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」

「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」

「人が困っているときは、進んで助けますか」

「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」

「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」

「自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）」

この結果を生かし、学校での教育活動全般において、一人一人の子ども学びを充実させていけるよう、ご家庭と連携しながら、指導・支援していきたいと思ひます。